

令和4年4月8日

保護者 各位

宮城教育大学附属小学校
校長 滝野澤 清史

学校行事を含めた今後の教育活動について（お知らせ）

本日、宮城県では、「再拡大防止期間」を5月15日まで延長することを決定しました。

それを受けて、学校では、感染防止対策を強化しながら学校行事を含めた教育活動を実施して参ります。

保護者の皆様には、多大なる御迷惑と御心配をお掛けいたしますが、御理解と御協力の程よろしくお願いいたします。

なお、今後の状況により対応方針等が変更になる場合には、メールやお便り等にて随時お知らせいたしますので御承知願います。

記

1 基本的な感染症対策の強化・徹底

(1) 日々の健康観察の徹底

- ・家庭学習・生活カードを用いて毎朝の体温チェックを行います。
- ・発熱等や風邪の症状がある場合には、登校をしないように徹底してください。その場合の欠席につきましては、出席停止扱いといたします。同様の症状が同居の家族にみられる場合にも登校を控えるようにしてください。
- ・登校時や登校後、風邪症状がみられた場合には、家庭に連絡いたしますのでお迎えの上、自宅で休養させてください。

(2) 換気の徹底

- ・換気を目安として、教室に設置しているCO₂モニターにより二酸化炭素濃度を測定し適宜換気を行います。（学校環境衛生基準では1500ppmを基準としている）
- ・二酸化炭素濃度に関係なく、業間時間と昼休みには、必ず換気を行います。
- ・飛沫感染を防ぐため、教職員も含め原則としてマスクを着用します。なお、マスクについては、不織布マスクを推奨します。

(3) 給食時の感染対策の徹底

- ・食事の前後に手洗いを徹底します。
- ・給食当番の健康・衛生チェックを徹底します。
- ・食事中は、グループを作ることはせず、児童一人一人の机の間隔を空けた状態で黙食します。

(4) 学習活動

- ・「感染リスクが高い学習活動」については、実施いたしません。
例えば、
- ・各教科等に共通する活動として「子供が長時間、近距離で対面形式となるグループ学習」及び「近距離で一斉に大きな声で話す活動」
- ・理科における「子供同士が近距離で活動する実験や観察」
- ・音楽科における「子供が近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏」
- ・図画工作科の「子供同士が近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞の活動」
- ・家庭科における「子供同士が近距離で活動する調理実習」
- ・体育科の「子供が密集する運動」「近距離で組み合ったり接触したりする運動」
- ・クラブ活動や委員会活動、縦割り活動など、他学年と交流する活動 など

(5) オンライン学習等の実施

- ・今後の感染状況によっては、登校による対面での授業を控え、オンライン授業を実施することもあります。そのために、必要な設定や使い方の指導等、学校として準備を進めて参ります。端末の持ち帰り等をお願いする際は、改めて御連絡いたします。

(6) 感染が確認された場合の対応

- ・陽性判明者の行動範囲により、一律に全校を休業することに加え、状況に応じて学級閉鎖や学年閉鎖のみで対応することも考慮して参ります。

(7) 会議・来客等について

- ・PTAや後援会活動については、必要最小限の活動にとどめ、当面の間活動を控えます。なお、13、14日の学年・学級懇談会については、検温、消毒、マスクの着用等、感染防止対策を徹底し、実施いたします。
- ・読み聞かせや学生ボランティア等のボランティア活動は、当面の間活動を控えていただきます。
- ・対外的な会議は当面の間校内では行いません。オンラインでの会議といたします。
- ・保護者来校や来客の際は、玄関先で対応し、やむを得ず入校が必要な場合には検温、消毒、マスクの着用を行っていただきます。来校の際は、職員玄関からお入りいただきます。

2 その他

※引き続き、お子様または同居する家族に新型コロナウイルスの感染疑い、または感染者（濃厚接触者を含む）が発生した場合には、休日・夜間を問わず学校に情報提供いただきますようお願いいたします。

※新型コロナウイルス感染症に関する御心配や御不安なことがありましたら、遠慮なく教頭まで御連絡ください。

【問い合わせ】

宮城教育大学附属小学校

教 頭 佐藤 拓郎

022-234-0318（平日）

090-2602-0031（休日・夜間）